



いわき市

デジタル化推進基本方針

アクションプラン

令和8年3月
いわき市

CONTENTS

IWAKI

I アクションプランの概要

- 1 アクションプランの趣旨 P.1
- 2 取組の展開 P.2

II 取組一覧

- 1 まち・くらしのデジタル化 P.3
- 2 行政サービスのデジタル化 P.5
- 3 行政内部のデジタル化 P.6

III 取組内容

- 1 新規・拡充事業 P.7
- 2 継続事業 P.12

1 アクションプランの趣旨

- 本市は、これまでの「いわき市ICT利活用社会推進計画」や「いわき市行政DX戦略」を継承しながら、情報技術を取り巻く社会情勢の変化や最新の技術に対応した効果的な施策を計画的に推進していくため、令和8年3月に [「いわき市デジタル化推進基本方針」](#)（以下「基本方針」という。）を策定しました。
- [「いわき市デジタル化推進基本方針アクションプラン」](#)（以下「アクションプラン」という。）は、基本方針のStrategy（戦略）を実現するため展開していく重点的な取組を取りまとめ、具体的な実行計画として策定したものです。
 - ✓ 事業の概要やスケジュール等を明らかにすることで、各戦略を計画的に実現していきます。
 - ✓ デジタル分野の動向や社会情勢、市民ニーズの変化等に合わせて毎年度見直し、必要に応じて事業の追加・修正等の改訂を行います。
- なお、アクションプランに掲載している事業のほか、従前の計画における継続事業等の本市が実施する情報化事業については、別途管理台帳において進行管理を行っていきます。

2 取組の展開

基本方針に示されたPolicy（方針）・Strategy（戦略）に基づいて、取組（個別の事業）を展開します。

01

Policy

まち・くらしのデジタル化

Strategy

- 01-1 安全・安心・便利なくらしの確保
- 01-2 保健福祉・医療・子育て・教育支援の充実
- 01-3 地域産業の振興・発展

02

行政サービスのデジタル化

- 02-1 行政手続のオンライン化の推進
- 02-2 窓口サービスの充実
- 02-3 効果的な情報発信と情報共有の充実

03

行政内部のデジタル化

- 03-1 便利で効率的なワークスタイルの実現
- 03-2 情報システムの安定稼働と適正運用
- 03-3 情報セキュリティの強化と情報化推進体制の確保

ActionPlan

II 取組一覧

1 まち・くらしのデジタル化

Strategy（戦略）を実現するため、アクションプランに位置付ける取組（個別の事業）一覧は次のとおりです。

01 まち・くらしのデジタル化

01-1 安心・安全・便利なくらしの確保



No.	事業名	区分
1	防災教育DX事業	R7新規
2	雨水ポンプ場運転状況可視化事業	R7新規
3	マイナ救急モデル事業	R7新規
4	消防指令システムの運用	R7拡充
5	お出かけ市役所事業	継続
6	避難情報自動電話発信システムの運用	継続
7	災害情報収集事業	継続
8	携帯電話不感地域の解消	継続

No.	事業名	区分
9	スマホ教室の実施	継続
10	自治会DX推進事業	継続
11	ツキノワグマ対策に係るAI自動撮影カメラの運用	継続
12	河川水位予測等システムの運用	継続
13	スマートタウンモデル地区推進事業	継続
14	消防団DX推進事業	継続
15	災害現場における情報収集力強化事業	継続
16	衛星を活用した水道管路の漏水調査	継続

01-2 保健福祉・医療・子育て・教育支援の充実



17	特別支援教育ソフトの活用	R7拡充
----	--------------	------

No.	事業名	区分
18	重層的支援体制整備事業に係る地域資源情報共有システムの運用	継続
19	障害者手帳アプリ（ミライロID）の活用推進	継続
20	オンラインヘルスケア推進事業	継続
21	集団健診予約システムの運用	継続
22	休日夜間急病診療所レセプトコンピュータシステムの運用	継続
23	ペーパーレス介護認定審査会システムの運用	継続
24	介護認定調査員支援システムの運用	継続
25	要介護認定進捗照会システムの運用	継続
26	子ども・子育て支援ポータル「いわぎっこナビ」の運用	継続
27	公立保育所・公立幼稚園情報化推進事業	継続

II 取組一覧

1 まち・くらしのデジタル化

No.	事業名	区分
28	AIによる保育施設利用調整事業	継続
29	GIGAスクール構想に基づく教育用コンピュータシステムの運用	継続
30	デジタル教科書の充実	継続
31	中学校プログラミング教育の充実	継続
32	小学校プログラミング教育の充実	継続
33	統合型校務支援システムの運用	継続

No.	事業名	区分
38	農産物等ポータルサイト「いわきのめぐみNavi」の運営	継続
39	農業生産振興ブランド戦略プラン推進事業費補助金	継続
40	いわき市商工業活性化事業費補助金	継続
41	いわき市省力化投資補助金	継続
42	「いわきものづくり企業Navi」の運用	継続
43	いわきで就職&企業サポートナビ「フラ・ジョブIWAKI」の運用	継続

01-3 地域産業の振興・発展



34	産業DX推進事業支援補助金	R7新規
35	福島県都市OS連携推進モデル事業	継続
36	官民連携によるオープンデータの推進	継続
37	循環型ライフスタイル支援事業「いわきタベスケ」	継続

II 取組一覧

2 行政サービスのデジタル化

02 行政サービスのデジタル化

02-1 行政手続のオンライン化の推進



No.	事業名	区分
44	住民へのデジタル通知サービス事業	継続
45	公共施設予約システムの運用	継続
46	オンライン手続プラットフォームの運用及び促進	継続
47	マイナンバー制度の運用と活用	継続
48	電子入札システムの運用	継続
49	契約デジタル化事業	継続
50	マイナンバーカード交付予約管理システムの運用	継続
51	各種証明書コンビニ交付システムの運用	継続
52	会計事務デジタル化に向けた環境の整備	継続

No.	事業名	区分
53	電子図書館システムの運用	継続

02-2 窓口サービスの充実



54	eL-QRを活用した公金収納の運用	R7新規
55	市公式ホームページにおけるAIを活用した自動応答システムの運用	継続
56	市民窓口等におけるキャッシュレス決済の実施	継続
57	市公式ホームページにおける手続きガイドの運用	継続
58	市税等のキャッシュレス決済の実施	継続
59	簡単窓口手続きシステムの運用	継続
60	いわき芸術文化交流館におけるキャッシュレス事業の実施	継続
61	いわき市並木の杜駐車場におけるキャッシュレス決済の実施	継続
62	建築計画概要書等窓口閲覧システムの運用	継続

No.	事業名	区分
63	上下水道料金のキャッシュレス決済の実施	継続

02-3 効果的な情報発信と情報共有の充実



64	WebGISを活用した指定道路等情報の発信	R7拡充
65	スマホ市役所推進事業	継続
66	埋蔵文化財包蔵地確認DX推進事業	継続
67	デジタルミュージアムの運用	継続
68	磐城平城しろあと公園整備事業	継続
69	生涯学習ポータルサイト「いわきまなびナビ」の運用	継続

II 取組一覧

3 行政内部のデジタル化

03 行政内部のデジタル化

03-1 便利で効率的なワークスタイルの実現



No.	事業名	区分
70	DX推進サポーター事業	R7新規
71	AI-OCRの運用	R7新規
72	ノーコード・ローコードツールの運用	R7拡充
73	生成AIの活用	R7拡充
74	デジタルベースの業務環境整備事業	R7拡充
75	ビジネスチャットツールの運用	R7拡充
76	AIを活用した会議録作成システムの運用	R7拡充
77	預貯金等照会電子化サービスの運用	R7拡充
78	BYOD（リモートデスクトップアプリ）の運用	継続

No.	事業名	区分
79	庁内FAQシステム推進事業	継続
80	年末調整システムの運用	継続
81	人材マネジメントシステムの運用	継続
82	先端情報技術の導入促進	継続
83	テレワークの推進	継続
84	生活保護受給者に対する預貯金等照会業務電子化事業	継続

03-2 情報システムの安定稼働と適正運用



85	食品衛生管理システムの運用	R7拡充
86	橋梁マネジメントサポートシステムの運用	R7拡充
87	基幹系業務システムの標準化	継続
88	ICTコーディネータの活用	継続

No.	事業名	区分
89	公共施設マネジメントデータベースの運用	継続
90	氏名振り仮名表記に係るシステムの運用	継続
91	公園台帳システムの運用	継続
92	公金の支払におけるファームバンキングの実施	継続

03-3 情報セキュリティの強化と情報化推進体制の確保



93	いわき市情報セキュリティポリシーの運用	継続
94	セキュリティシステムの運用	継続
95	情報システム監査の実施	継続
96	デジタル人材の育成	継続

Ⅲ 取組内容

1 新規・拡充事業

Strategy（戦略）を実現するため、新たに実施する取組や事業内容を拡充する取組は次のとおりです。

No. 1	R7新規	防災教育DX事業	災害対策課					No. 2	R7新規	雨水ポンプ場運転状況可視化事業	下水道事業課				
事業内容	<p>今後発生が予測されている大規模な災害に備えるため、児童等に対しAR等のデジタル技術を活用した防災教育を実施し、児童等の防災知識の向上及び防災意識の醸成を図ります。</p>					<p>雨水ポンプ稼働状況の情報を防災対応に関わる関係部署・機関と共有し、緊急時の情報収集を強化するとともに、問い合わせ対応業務の効率化を図ります。</p>									
年次計画	以前 検討	R8 導入	R9	R10	R11	R12	以降	年次計画	以前 検討	R8 構築	R9	R10	R11	R12	以降
No. 3	R7新規	マイナ救急モデル事業	消防本部警防課					No. 4	R7拡充	消防指令システムの運用	消防本部指令課				
事業内容	<p>マイナンバーカードを活用して、オンライン資格確認等システムから傷病者情報を正確かつ早期に把握することにより、救急活動の迅速化・円滑化を図ります。</p>					<p>災害地点特定や消防隊の出動指令等の効果的な運用により、市民の生命、身体及び財産の保護を図ります。 【拡充内容】最新地図データへの更新（毎年度）</p>									
年次計画	以前 実証	R8 導入	R9	R10	R11	R12	以降	年次計画	以前 運用	R8 拡充	R9	R10	R11	R12	以降

Ⅲ 取組内容

1 新規・拡充事業

No. 17	R7拡充	特別支援教育ソフトの活用	総合教育センター				
事業内容	<p>支援が必要な児童生徒を担当する教員の業務を支援し、小中学校における特別支援教育の質的向上を図ります。</p> <p>【拡充内容】特別支援学級がある中学校への導入（令和9年度は特別支援学級がない小中学校への導入）</p>						
年次計画	以前	R8	R9	R10	R11	R12	以降
	運用	拡充	運用				
No. 54	R7新規	eL-QRを活用した公金収納の運用	会計室				
事業内容	<p>地方税以外の公金について、eL-QR（地方税統一QRコード）を活用して収納を行えるよう、財務会計システムの改修等を行い、市民や事業者の利便性向上、市の収納事務の効率化を図ります。</p>						
年次計画	以前	R8	R9	R10	R11	R12	以降
	検討	構築	運用				

No. 34	R7新規	産業DX推進事業支援補助金	産業チャレンジ課				
事業内容	<p>市内企業のDXを促進するとともに地域のICT産業を強化するため、地域のITベンダー等と連携し、市内企業のDX体制整備やDX推進を支援します。</p>						
年次計画	以前	R8	R9	R10	R11	R12	以降
	検討	導入	運用				
No. 64	R7拡充	WebGISを活用した指定道路等情報の発信	建築指導課				
事業内容	<p>いわきiマップを活用し、建築基準法に基づく指定道路や、開発許可情報を発信することで、市民サービスの向上や業務効率化を図ります。</p> <p>【拡充内容】公開データ拡大（令和9年度にかけて開発許可、建築協定等の情報を追加）</p>						
年次計画	以前	R8	R9	R10	R11	R12	以降
	運用	拡充	運用				

Ⅲ 取組内容

1 新規・拡充事業

No. 70	R7新規	DX推進サポーター事業	情報政策課
事業内容	DX推進サポーターを配置し、職員に対するデジタルツール活用支援やアプリケーション作成支援等を行うことで、行政手続オンライン化や庁内の業務効率化を効果的に推進します。		
年次計画	以前 検討	R8 導入	R9 R10 R11 R12 運用
No. 72	R7拡充	ノーコード・ローコードツールの運用	情報政策課
事業内容	開発の知識を必要とせずに、現場にマッチした様々な業務システムを簡単に作成できるノーコード・ローコードツールにより、システム内製化による全庁的な業務改善を推進します。 【拡充内容】 サービス（プラグイン）追加		
年次計画	以前 運用	R8 拡充	R9 R10 R11 R12 運用

No. 71	R7新規	AI-OCRの運用	情報政策課
事業内容	AI技術を活用した高度な文字認識や解析を行うAI-OCRにより、手書き文字のデータ化等の定型業務の自動化による業務効率化を推進します。		
年次計画	以前 検討	R8 導入	R9 R10 R11 R12 運用
No. 73	R7拡充	生成AIの活用	情報政策課
事業内容	生成AIを活用して、文書作成や情報収集作業を補助し、業務の効率化や質の向上を図ります。 【拡充内容】 文字数追加（1,000万文字⇒2,000万文字）		
年次計画	以前 運用	R8 拡充	R9 R10 R11 R12 運用

Ⅲ 取組内容

1 新規・拡充事業

No. 74	R7拡充	デジタルベースの業務環境整備事業	情報政策課				
事業内容	<p>庁内DXを進めるにあたって、ペーパーレス会議システム、タブレット端末の運用など、リモートワークやペーパーレスを進めるための基盤となる環境を整備し、業務の効率化を図ります。</p> <p>【拡充内容】無線LAN環境整備（支所、公民館（避難所指定）、地区保健福祉センター、税務事務所）</p>						
年次計画	以前	R8	R9	R10	R11	R12	以降
	運用	拡充	運用				
No. 76	R7拡充	AIを活用した会議録作成システムの運用	情報政策課				
事業内容	<p>音声データから自動で会議録を作成することにより、各種会議や打合わせ等に係る会議録作成に要する時間を削減し、職員の負担軽減を図ります。</p> <p>【拡充内容】ライセンス追加（5⇒10）</p>						
年次計画	以前	R8	R9	R10	R11	R12	以降
	運用	拡充	運用				

No. 75	R7拡充	ビジネスチャットツールの運用	情報政策課				
事業内容	<p>迅速性や情報共有に優れたビジネスチャットツールの活用により、庁内DX及び職員の働き方改革をより一層推進し、更なる業務効率化を図ります。</p> <p>【拡充内容】アカウント追加（2,800⇒3,000）</p>						
年次計画	以前	R8	R9	R10	R11	R12	以降
	運用	拡充	運用				
No. 77	R7拡充	預貯金等照会電子化サービスの運用	税務課				
事業内容	<p>市税滞納者の差押え等に係る預貯金等の照会業務をオンライン化することにより、職員の人的負担や郵送コストの削減、時間短縮を図り、迅速かつ適正な業務の実現を目指します。</p> <p>【拡充内容】新規サービス追加（既存サービス未対応金融機関への対応）</p>						
年次計画	以前	R8	R9	R10	R11	R12	以降
	運用	拡充	運用				

Ⅲ 取組内容

1 新規・拡充事業

No. 85	R7拡充	食品衛生管理システムの運用	保健所生活衛生課				
事業内容	<p>食品衛生法に基づく営業許可及び届出施設の台帳情報を一元管理し、事務の適正かつ効率的な運用を図ります。</p> <p>【拡充内容】システム再構築（システム機能の最新化及びタブレット端末の導入）</p>						
年次計画	以前	R8	R9	R10	R11	R12	以降
	運用	構築	運用				

No. 86	R7拡充	橋梁マネジメントサポートシステムの運用	維持保全課				
事業内容	<p>橋梁の維持管理業務において、点検・修繕履歴の一括管理と修繕コストの算定等を支援し、利便性の高いデータ管理と効率的な修繕計画の更新を可能とすることで、道路交通ネットワークの安全性と信頼性を確保します。</p> <p>【拡充内容】点検用タブレット端末導入</p>						
年次計画	以前	R8	R9	R10	R11	R12	以降
	運用	拡充	運用				

Ⅲ 取組内容

2 継続事業

Strategy（戦略）を実現するため、継続して実施する取組は次のとおりです。

No.	事業名	事業内容	担当課	No.	事業名	事業内容	担当課
5	お出かけ市役所事業	行政MaaS車両を活用し、中山間地等における行政サービスの充実及び市民利便性の向上を図ります。	構造改革・DX推進課	10	自治会DX推進事業	地域ICTプラットフォームアプリを用いた回覧板や自治会内の情報交換などのデジタル化を図る実証試験を実施するなど、自治会のデジタル化を推進し、自治会活動の活性化や運営負担軽減を図ります。	地域振興課
6	避難情報自動電話発信システムの運用	災害時、高齢者等避難情報等が発令された際に、避難行動要支援者等の情報弱者に対し、既存の情報伝達手段に加えて、プッシュ型の自動発信電話にて避難を促し、早期の自主的な避難行動に繋がります。	災害対策課 保健福祉課	11	ツキノワグマ対策に係るAI自動撮影カメラの運用	AIによる画像識別により、迅速な動物種の特定や効率的な監視を行うとともに、市民の不安払拭や被害の未然防止を図ります。	環境企画課
7	災害情報収集事業	災害発生時の初動対応を迅速かつ的確に行うため、AIを利用したSNSから災害情報を収集・分析する機能により、ライフライン等の早期復旧や、逃げ遅れゼロ・災害死ゼロのための避難行動に寄与します。	災害対策課	12	河川水位予測等システムの運用	AIによる河川の水位予測を行うことで、災害体制の早期構築や的確かつ迅速な避難指示発令の支援を目指すとともに、ワンコイン浸水センサによる冠水状況の早期把握に加え、市で観測している雨量情報を一般公開することで、早期避難の判断材料とします。	土木政策課
8	携帯電話不感地域の解消	国を通じた民間通信事業者への働きかけや、令和3年度に整備された中山間地域の光ファイバ回線の活用について事業者へ情報提供を行うなど、不感地域解消に向けた取組みを進めます。	情報政策課	13	スマートタウンモデル地区推進事業	IoTやAI等の最新のテクノロジーを活用した都市「スマートシティ」の実現に向けて、モデル地区を構築するなど、官民共創による取組みを推進し、豊かな社会の実現を図ります。	都市計画課
9	スマホ教室の実施	スマートフォン等のデジタル機器の利用に不安のある高齢者等を対象に、基本的な操作方法等を学べる講習会を開催し、デジタルデバイドの解消を図るとともに、誰一人取り残さないデジタル社会の実現を目指します。	情報政策課	14	消防団DX推進事業	全団員に対する災害情報の一括送信や、団員位置情報の把握が可能な消防団専用アプリを活用し、迅速かつ的確な消防活動の実施や、消防団活動における利便性の向上を図ります。	消防本部総務課

Ⅲ 取組内容

2 継続事業

No.	事業名	事業内容	担当課	No.	事業名	事業内容	担当課
15	災害現場における情報収集力強化事業	災害対応の高性能ドローンにより、災害現場の被害状況をいち早く把握し、情報収集能力の強化を図ります。	消防本部警防課	21	集団健診予約システムの運用	健康診査及び各種がん検診のうち集団健診について、事前申込制にすることにより、健診当日の待ち時間の短縮や健診資材の事前送付による会場での混雑回避などの市民サービス向上を図るとともに、健診受診率の向上につなげます。	健康づくり推進課
16	衛星を活用した水道管路の漏水調査	人工衛星やAI技術を活用した水道管路の漏水調査により、水道施設の状況を的確に把握し、漏水事故等の発生防止を図ります。	水道局配水課	22	休日夜間急病診療所レセプトコンピュータシステムの運用	診療所におけるカルテ作成や診療報酬請求等の事務を正確かつ効率的に行い、市民サービスの向上や業務効率化を図ります。	医療対策課
18	重層的支援体制整備事業に係る地域資源情報共有システムの運用	地域資源に関する情報を一元的に管理し、関係機関と情報の相互発信を可能とすることで、関係機関の地域活動支援における連携強化と最新の地域情報が提供できる体制を作り、市民サービスの向上を図ります。	保健福祉課	23	ペーパーレス介護認定審査会システムの運用	介護認定審査会における資料をデジタル化し、タブレット端末等を使用して資料を閲覧することで、業務の効率化等を図ります。	高齢福祉課
19	障害者手帳アプリ（ミライロID）の活用推進	障害者手帳等に記載されている情報をスマートフォン内に取り込み、画面に表示する機能を持つデジタル障害者手帳アプリ「ミライロID」の活用を進めることにより、手帳提示時の利便性向上と心理的負担の軽減を図り、障がい者の社会参加を促進します。	障がい福祉課	24	介護認定調査員支援システムの運用	介護認定調査において、タブレット端末を使用して調査項目の入力や認定調査票の作成を行うことで、業務の効率化等を図ります。	高齢福祉課
20	オンラインヘルスケア推進事業	スマートフォン等からいつでも医師や看護師等に相談を行うことができ、症状に応じた適切な医療機関の案内等もワンストップで提供されるヘルスケアアプリを活用し、市民の健康増進等を図ります。	健康づくり推進課	25	要介護認定進捗照会システムの運用	居宅介護支援事業所等による要介護認定の進捗確認をオンライン化することで、業務の効率化等を図ります。	高齢福祉課

Ⅲ 取組内容

2 継続事業

No.	事業名	事業内容	担当課	No.	事業名	事業内容	担当課
26	子ども・子育て支援ポータル「いわきっこナビ」の運用	子育て情報を見やすく、分かりやすく発信し、妊娠や出産、子育て時における支援を行います。	こども政策課	31	中学校プログラミング教育の充実	プログラミング学習用教材（デジタルソフトウェア）を活用し、中学校のプログラミング教育の充実を図りながら、学習指導要領に沿った授業を実践します。	学校教育課
27	公立保育所・公立幼稚園情報化推進事業	保育所等業務支援システムを活用した保育現場の業務省略化・効率化によって、保育の質の確保・向上や保護者の利便性の向上等を図ります。	保育・幼稚園課	32	小学校プログラミング教育の充実	市内小学校におけるICTを活用した学習活動の充実により、情報活用能力に含まれる「プログラミング的思考」の育成を図ります。	学校教育課
28	AIによる保育施設利用調整事業	申請書の読みみや保育施設利用調整にAIを活用し、保護者の方々への早期の保育所入所結果通知などの市民サービスの向上と職員の負担の軽減を図ります。	保育・幼稚園課	33	統合型校務支援システムの運用	教職員の出退勤管理や児童・生徒の学習評価をはじめとした業務の電子化により、教職員の働き方改革を実現し、教職員が児童・生徒と向き合う時間を十分に確保することで、教育の質の向上を図ります。	学校教育課
29	GIGAスクール構想に基づく教育用コンピュータシステムの運用	児童・生徒1人1台のタブレット端末を整備するとともに、学校へ適切にICT支援員を配置するなど、指導体制の強化を図りながら、ICTを活用した学習活動の充実と児童・生徒の情報利活用能力の育成を図ります。	学校教育課	35	福島県都市OS連携推進モデル事業	スマートシティの基盤となる、地域データを集めて分析するデータ活用プラットフォーム（情報連携基盤）を構築し、ビッグデータを活用した企画立案を推進するための環境を整備します。	構造改革・DX推進課
30	デジタル教科書の充実	小・中学校の授業において、教科指導におけるICTの活用を推進し、画像、動画、音声やシミュレーション等の活用により、アクティブ・ラーニングなどの主体的な学習に対して有効なデジタル教科書について、教科を追加し、充実を図ります。	学校教育課	36	官民連携によるオープンデータの推進	ホームページで公表している本市の様々なデータについて、最新データへの更新や提供データの追加を促進するとともに、国が示した自治体標準オープンデータセットにも対応していくことで、市民や事業者のアプリケーション開発などの新たな価値の創造につなげていきます。	情報政策課

Ⅲ 取組内容

2 継続事業

No.	事業名	事業内容	担当課	No.	事業名	事業内容	担当課
37	循環型ライフスタイル支援事業「いわきタベスケ」	フードシェアリングサービスにより、売り切りたい商品のある食品関連事業者（協力店）とサービス利用者（ユーザー）をマッチングさせることで、食品ロスの削減を図ります。	資源循環推進課	42	「いわきものづくり企業Navi」の運用	市内企業の技術情報等を発信し、F-REI（福島国際研究教育機構）との連携促進や福島イノベーション・コースト構想への参画促進を図ります。	産業みらい課
38	農産物等ポータルサイト「いわきのめぐみNavi」の運営	本市産農産物の生産者、その農産物を使用している飲食店、購入できる販売所等の情報を発信し、販売促進や消費拡大を図ります。	農業振興課	43	いわきで就職&企業サポートナビ「フラ・ジョブIWAKI」の運用	いわきで働くことの魅力（企業の業務内容にとどまらず、働く方々の声や資格取得支援などの制度など）を総合的に発信し、多角的な視点から産業人財の確保につなげます。	産業ひとつづくり課
39	農業生産振興ブランド戦略プラン推進事業費補助金	市農業生産振興ブランド戦略プランに基づき、スマート農業や直売所におけるキャッシュレス決済導入に係る費用の一部を補助することで、農業の生産振興に取り組めます。	農業振興課	44	住民へのデジタル通知サービス事業	マイナンバーカードを活用したデジタルIDアプリにより、市からの通知業務をデジタルに置き換えることで、市民の利便性の向上と職員の人的負担や郵送コストの削減を図ります。	構造改革・DX推進課
40	いわき市商工業活性化事業費補助金	デジタル技術を活用し、商店街等において利便性向上や集客、新たな販売企画の創出等に取り組む事業に対し補助を行うことで、市内商工業の活性化を図ります。	産業チャレンジ課	45	公共施設予約システムの運用	スマートフォン等から施設の空き状況確認や予約、オンライン決済を可能とすることで、利用者の利便性の向上と施設管理者の業務負担の軽減を図ります。	構造改革・DX推進課
41	いわき市省力化投資補助金	国の省力化投資促進補助金を活用し、IoT・ロボット等の人手不足解消に効果がある製品の導入に取り組む事業者に対し補助を行うことで、中小企業等の付加価値額や生産性向上を図ります。	産業チャレンジ課	46	オンライン手続プラットフォームの運用及び促進	本人確認やキャッシュレス決済などの機能を有するプラットフォームツールを活用することで、各種申請手続の利便性の向上と対象となる行政手続の拡大を図ります。	情報政策課

Ⅲ 取組内容

2 継続事業

No.	事業名	事業内容	担当課	No.	事業名	事業内容	担当課
47	マイナンバー制度の運用と活用	マイナンバー制度の適正な運用とマイナンバーカードの有効活用に向けた検討を行います。	情報政策課	52	会計事務デジタル化に向けた環境の整備	電子請求システム及び市からの支払状況を確認できる口座振替通知システムの活用により、支出命令業務の効率化と精度向上、また事業者の利便性向上を図ります。	会計室
48	電子入札システムの運用	入札行為の電子化により、入札事務の効率化を図るとともに、入札制度の透明性・公平性・競争性の向上を目指します。	契約課	53	電子図書館システムの運用	スマートフォン等から電子書籍の利用を可能とすることで、市民利便性の向上を図るとともに、読書バリアフリー法に準拠した読書環境を提供します。	総合図書館
49	契約デジタル化事業	電子データに電子署名または電子サインを行う電子契約により、契約事務をペーパーレス化することで、業務の効率化及び非来庁型サービスを実現します。	契約課	55	市公式ホームページにおけるAIを活用した自動応答システムの運用	24時間365日いつでも気軽に問い合わせができるAIチャットボットにより、様々な市政情報を市民へ正確かつ迅速に提供するとともに、職員の負担軽減を図ります。	広報広聴課
50	マイナンバーカード交付予約管理システムの運用	マイナンバーカードの交付管理や休日受取の予約をオンライン化することで、受付業務の効率化を図るとともに、マイナンバーカードの更なる普及と円滑な交付を進めます。	市民課	56	市民窓口等におけるキャッシュレス決済の実施	クレジットカードや電子マネー、QRコード決済等の様々な決済手段に対応することで、市民利便性の向上や窓口業務の効率化を図ります。	情報政策課
51	各種証明書コンビニ交付システムの運用	マイナンバーカードを使用し、コンビニエンスストアに設置されているKIOSK端末から住民票、印鑑登録証明書、戸籍証明書等の各種証明書を交付することで、市民サービスの向上や職員の負担軽減を図ります。	市民課	57	市公式ホームページにおける手続きガイドの運用	死亡関係などの手続について、スマートフォン等から簡単な質問に答えていくだけで、必要な手続をワンストップで案内し、市民利便性の向上を図ります。	情報政策課

Ⅲ 取組内容

2 継続事業

No.	事業名	事業内容	担当課	No.	事業名	事業内容	担当課
58	市税等のキャッシュレス決済の実施	市税等の収納について、スマホ決済に対応することで、市民サービスの向上を図ります。	税務課	63	上下水道料金のキャッシュレス決済の実施	上下水道料金の収納について、スマホ決済に対応することで、市民サービスの向上を図ります。	水道局営業課
59	簡単窓口手続きシステムの運用	窓口における住民票などの各種証明書の申請や届出について、タブレット型端末を介した申請等により、時間短縮や窓口混雑緩和による市民サービスの向上と業務効率化を図ります。	市民課	65	スマホ市役所推進事業	市LINE公式アカウントにおいて、各種広報をはじめ、行政手続などのニーズの高い行政サービスをいつでも、どこでも利用できるようにすることで、「行かない！書かない！待たない！市役所」を実現します。	構造改革・DX推進課
60	いわき芸術文化交流館におけるキャッシュレス事業の実施	チケット代及び施設使用料について、キャッシュレス決済に対応することで、利用者の利便性向上を図ります。	芸術文化交流館	66	埋蔵文化財包蔵地確認DX推進事業	いわきiマップを活用し、いわき市遺跡地図の情報を発信することで、埋蔵文化財包蔵地確認申請に関する利便性向上と来庁者等の縮減による業務の効率化を図ります。	文化振興課
61	いわき市並木の杜駐車場におけるキャッシュレス決済の実施	駐車場使用料の納付について、キャッシュレス決済に対応することで、利用者の利便性向上を図ります。	都市整備課	67	デジタルミュージアムの運用	文化財や各文化施設の収蔵品等をデジタル化し、インターネットでの閲覧を可能とすることで、本市の歴史や文化の魅力を広く伝えます。	文化振興課
62	建築計画概要書等窓口閲覧システムの運用	来庁者が必要な情報を簡単に取得できるよう、建築計画概要書等の情報をデジタル化することで、市民サービスの向上や業務効率化を図ります。	建築指導課	68	磐城平城しろあと公園整備事業	VR等を活用し、在りし日の磐城平城や城下の様子を史実に基づき復元することで、その特徴や魅力を発信します。	公園緑地課

Ⅲ 取組内容

2 継続事業

No.	事業名	事業内容	担当課	No.	事業名	事業内容	担当課
69	生涯学習ポータルサイト「いわきまなびナビ」の運用	市立公民館等の社会教育施設をはじめ、各種サークル・団体や、学校、企業、地域等における生涯学習に関連する各種講座、イベント、活動状況などの情報を官民間問わず一元的に集約・発信し、生涯学習を推進します。	生涯学習課	82	先端情報技術の導入促進	RPAなどの先端情報技術について、庁内各課の各種事務事業へ積極的に導入し、業務の効率化を図ります。	情報政策課
78	BYOD（リモートデスクトップアプリ）の運用	職員個人のパソコンやタブレットから職場のパソコンへのアクセスを可能とし、テレワークによる在宅勤務がよりしやすい環境を整備することで、多様で柔軟な働き方を推進し、職員の更なるワーク・ライフ・バランスを確保します。	構造改革・DX推進課	83	テレワークの推進	テレワーク用端末等を整備することで、育児や介護など一人ひとりの事情に応じた多様で柔軟な働き方を推進し、職員の更なるワーク・ライフ・バランスを確保します。	情報政策課 水道局総務課
79	庁内FAQシステム推進事業	庁内からの電話等による問合せ等への対応や業務マニュアル等のナレッジ共有等を目的として、AI及びRAG機能を活用したFAQ検索システムにより、業務の効率化を図ります。	構造改革・DX推進課	84	生活保護受給者に対する預貯金等照会業務電子化事業	金融機関・生命保険会社への照会業務をオンライン化することにより、職員の人的負担や郵送コストの削減、時間短縮を図り、迅速かつ適正な業務の実現を目指します。	保健福祉課
80	年末調整システムの運用	年末調整事務の電子化により、職員の負担軽減と業務の効率化及び正確性の向上を図ります。	人事課	87	基幹系業務システムの標準化	「自治体DX推進計画」や「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」に基づき、市民情報や税情報などの基幹系業務システムについて、国が定める標準仕様に適合したシステムを利用するとともに、国が整備するガバメントクラウドへ移行することで、市民の利便性向上と業務効率化を図ります。	情報政策課
81	人材マネジメントシステムの運用	職員の保有資格や研修の受講実績、異動履歴等、様々な人事情報を一元的に管理し、人事評価等の業務効率化を図りながら、職員の意向や能力等を踏まえた効率的・効果的な人事配置や人材育成につなげます。	人事課	88	ICTコーディネータの活用	ICTの専門性を鑑み、専門的見地から助言・支援等を行うことが可能な外部専門機関を活用し、情報システムに関する経費削減や最適化、情報セキュリティ強化を推進します。	情報政策課

Ⅲ 取組内容

2 継続事業

No.	事業名	事業内容	担当課	No.	事業名	事業内容	担当課
89	公共施設マネジメントデータベースの運用	公共施設の運営や収支、保全等の情報を一元的に管理・把握し、適正配置・適正規模化に向けた効率的で効果的な公共施設マネジメントを推進します。	施設マネジメント課	94	セキュリティシステムの運用	本市が保有する情報資産に対する不正アクセスの防止や情報漏えい対策等を強化し、セキュリティを確保します。	情報政策課
90	氏名振り仮名表記に係るシステムの運用	マイナンバー法の一部改正法に基づき、戸籍法の施行日（令和7年5月26日）から1年以内に、本市本籍人から氏名の振り仮名を徴し、これらを戸籍証明書、戸籍の附票及び住民票の写しに記載します。	市民課	95	情報システム監査の実施	複雑多様化する情報システムについて、企画、開発、運用、保守といった情報システムのライフサイクル全体において、安全性、信頼性、効率性を点検・評価し、安定的なシステムの運用を図ります。	情報政策課
91	公園台帳システムの運用	都市公園や公園施設の情報を管理する公園台帳をデータベース化するとともに、公園点検用のツールを活用することにより、施設維持管理の効率化や点検の精度向上を図ります。	公園緑地課	96	デジタル人材の育成	「いわき市デジタル人材育成基本方針」に基づき、デジタル技術を様々な業務やサービスに活用できるデジタル人材の育成を図る研修を実施します。	情報政策課
92	公金の支払におけるファームバンキングの実施	金融機関と自治体間を専用線で接続することで、公金支払に係る事務のデジタル化を推進し、業務の効率化と合理化を図ります。	会計室				
93	いわき市情報セキュリティポリシーの運用	個人情報等の情報資産の適正管理を進めることにより、情報資産の機密性、完全性及び可用性を維持します。	情報政策課				